

# パーキンソン病 食と水の改善

蘇る水と食の改善開始 平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 3 月 7 日報告

パーキンソン発症から 20 年 男性 68 歳 広島市在住

右手の震え有り。足の痛みが頻繁に続く。睡眠は 2 時間置きに目が覚める日々が 20 年続いている。喋りは強弱が無く、棒読みの話しかた。パーキンソン薬常用 20 年～薬の色はグレー

## 蘇る水～果実

蘇る水を霧吹きに容れ、痛い個所足の裏と首回りに掛けると痛みが 2 時間消えた。蘇る水を入れ足湯を 1 時間後痛みが 80%消滅した。私の故母親親は、高血圧 200 有り「オレンジの皮と、昆布」飲用して 2 週間で高血圧 120 に下げ医者をおどろかせた。それを応用したオレンジの皮は体内に溜まった脂を溶かす力が有り、蘇る水を沸かし、皮を浸けて 6 時間後～飲用。更に昆布の（ネバネバ）ムチン）同時に服用。老廃物を包み込み排尿効果にて体質改善を行っていた。結果通常細胞入れ替わりは 49 日 7 日～改善が始まり 30 日で足の痛み手のしびれが 99%回復した。

## 食の改善効果

食の改善方法は、店から購入農薬漬野菜。果実。蘇る水に 2 分～浸けると農薬が果物野菜から素早く流れます。食材を冷蔵庫へ保存後＝食べ物が腐敗防止。食材鮮度が上がり健康な食事にて血液が真っ赤に。身体を温める入浴は 4000cc 蘇る水を追い炊き。身体を温め 7 日繰り返すと体温は 1℃上がり。一日で体温が上がった方もあり。免疫力が生まれ身体の冷えから解放した。

## 蘇る水飲用方

蘇る水一日 4000cc 飲用～2 週間体内の掃除。過去の薬・農薬・添加物が体内に溜まり 3 日目。通常茶色のうんこの色(薬の色)グレーに変わり便がどっさり出た。体内血管の掃除に成功した。

## 健康改善効果

広島市の 68 歳のパーキンソン病を持つ男性は、腹に力が入り。血液は真っ赤に成り。足のしびれが取れた。喋りは棒読みから強弱メリハリのある喋りに変わった。わずか 7 日間で難病と言われるパーキンソン病が改善された。右手の震えは、30 日で手の震えが止まったという。パーキンソン病の患者は、全国に数百万人いると言われます。医者が出す合成薬で被害が拡大の現状

## パーキンソン病改善報告 国と自治体へのご提案

高知県農家報告は、農薬を撒く主婦がパーキンソンに成っていると報告を聞かされた。体内の残留農薬と薬を一日蘇る水を 4000cc 飲む事で体内に溜まった薬と農薬を体内洗浄が必要。平成 30 年医療費 42 兆円増加。20 年後⇒80 兆円に増加日本国は沈没。医学は一人癌治療 1000 万円の利益。蘇る水と食の改善にて薬・医者・医学不要。医療費 42 兆円⇒医療費削減に繋がります。生活習慣病改善対策は、池の水の水質を浄化したセラミックス処理した水道水の改善。更に、野菜・果物を鮮度リフレッシュに蘇った食の改善にて日本を健康に導きます。